

卒業生からのメッセージ



マルチメディアゾーン(図書館)の尾田栄一郎コーナー

皆さんは未知数の大きなリュックを持っている

漫画家

尾田栄一郎 少年ジャンプにて「ONE PIECE(ワンピース)」連載中

(1992年度卒業)

漫画家になろうということは子どもの頃から決めていましたが、不思議と漫画家への一本道に身を置こうという気持ちはありませんでした。しかし、今考えてみれば、これがいい方に働いているのです。将来を目指す職業がある人も、まだない人も、今はゆっくり寄り道を楽しめばいいんじゃないかと思います。皆さんはまだ未知数の大きなリュックを持っていて、そこに高校生活で得た数々の経験や、大失敗や、友人や、あと、勿論勉強して得た知識など、できるだけたくさんのもを詰め込んでおけば、将来どんな道に進もうとそれが必ず自分を助けてくれます。興味の赴くまま今は寄り道を楽しんで下さい。それと、勉強はやはりやっておいた方がいいです。後でツケが回ってきます。今後も、歴史ある高校の名に恥じない、皆様の将来の活躍を期待しております。



目標を持って 頑張ってきた3年間

プロゴルファー
笠 りつこ

(2005年度卒業)

高校時代はゴルフに熱中した3年間でした。それはプロゴルファーになるために目標をもって頑張ってきた毎日だったように思います。それができたのも東海大ニ高校の素晴らしい環境のおかげでした。このたび校名も熊本星翔高校になり、これから皆さんは新しい歴史を創っていくこととなりますが、先輩として皆さんに「目標をもって何事も頑張る」というメッセージを送りたいと思います。



素晴らしい環境に感謝

東海大学柔道部ヘッドコーチ
穴井 亮平 全日本柔道連盟90kg級シニア強化選手
2011年全日本選抜柔道体重別選手権 優勝

(2005年度卒業)

柔道が強くなりたいと考え、柔道の強豪校として有名な本校に入学しました。高校では、とても充実した施設の下、自分で考えて行動するということを学ばせて頂きました。卒業後は、東海大学との一貫教育を活かして東海大学に進学し、柔道では日本一になることができました。このように活躍できたのは、素晴らしい環境を与えて頂いた高校・大学のおかげだと感じています。



勉強に部活動に 両立できた3年間!

東海大学農学部 在学中
河津 花絵 西日本インカレ新体操 個人総合優勝

(2009年度卒業)

部活動が忙しかったけれど、付属推薦制度で3年間最後まで部活動を頑張りながら希望の学部へ進学することができました。勉強と部活動を両立できたことが、今の大学生活にも役立っており、やりたい研究をしながら今でも競技を続けています。部活動以外の友達もたくさんでき、楽しく充実した高校生活を送ることができました。



高校生活で培った 大切なもの

名古屋大学経済学部 在学中
鎌倉 文払

(2011年度卒業)

大学に進学した今でも高校で学んだことは色々な場面で役に立っています。勉強はもちろん、学んだだけ知識の幅が広がり、レポートやディスカッション等に活用するなど、まさしく基礎知識として必要です。また、高校は小さな社会であり生活の中で培った人との関わり方、物事の責任等といったことはいつになっても一番大切なことです。